

仙台国際センターのご案内

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山
代表番号: 022-265-2211
URL: <http://www.sira.or.jp/>

■施設・会議について

Tel: 022-265-2450 Fax: 022-265-2485
E-mail: sic@sira.or.jp

■国際化事業について

Tel: 022-265-2480 Fax: 022-265-2485
E-mail: plan2@sira.or.jp

■仙台国際センター休館日

3月12日(月) - 3月13日(火)

※他に交流コーナー休室日があります。下記をご覧ください。

交流コーナー

仙台国際センター1階

Tel: 022-265-2471 E-mail: info@sira.or.jp

◆国際交流・外国籍市民の生活・観光・イベントなどの情報提供と相談、図書室

◆開館時間 9:00-20:00

◆蔵書点検のための交流コーナー休室日
3月14日(水) - 3月15日(木)

交通案内

仙台駅前バスプール9番乗り場から「710宮教大・青葉台」、「713宮教大・成田山」、「715宮教大」、「719動物公園循環(青葉通・工学部経由)」、「720交通公園・川内(営)」のいずれかに乗り「博物館・国際センター前」で下車。



この印刷物はリサイクルできます。再生紙使用

多文化伝言板

ここでは仙台に住む外国人市民のみなさんに役立つ生活情報をお伝えします。身近にいる外国人の方へお知らせください。

自転車はルールとマナーを守って、安全に

自転車は、次のような点に注意して安全に利用しましょう。

- 自転車は車道を走ることが原則です(歩道は例外)
- 車道の左側を通行しましょう
- 歩道を走るときは歩行者優先。車道を走るときよりも徐行
- 飲酒運転、二人乗り、二台以上が横に並んでの走行は禁止
- 夜間はライトを点灯しましょう(側面には反射材を)
- 交差点では信号を守り、一時停止と安全確認をしましょう
- 子どもはヘルメットを着用しましょう
- 傘差しや携帯電話を使いながらの運転、荷物を持ちたりハンドルに掛けたりしながらの運転は禁止
- ヘッドホンやイヤホンをつけて、周囲の音が十分聞こえない状態での運転は禁止

新しい在留管理制度が7月9日から導入されます

新しい在留管理制度は、外国人の適正な在留の確保に資するため、法務大臣が、我が国に在留資格をもって中長期間に在留する外国人を対象として、その在留状況を継続的に把握する制度です。

【主なポイント】

- 在留カードが交付されます
- 在留期間が最長5年になります
- 再入国許可の制度が変更されます
- 外国人登録制度が廃止されます

詳しくは、法務省 入国管理局のホームページをご覧ください。
http://www.immi-moj.go.jp/newimmact_1/

外国人住民の住民基本台帳制度が始まります

外国人住民の方も住民基本台帳法の適用対象に加えられることとなりました。施行は入管法等改正法の施行の日である平成24年7月9日とされています。

【主なポイント】

- 外国人住民の方にも住民票が作成されるようになります
- 日本人と外国人とで構成される世帯の全員が記載された証明書(住民票の写しなど)が発行可能になります
- 転入届などにより、国民健康保険など、各種行政サービスの届出との一本化が図られ、手続きが簡素化されます

詳しくは、総務省のホームページをご覧ください。
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/zairyu.html

「市民のチカラ」

地域でがんばる団体と市民をつなぐ団体活動紹介コーナー

東北地方の在日ベトナム学生青年協会 (VYSA TOHOKU)

協力して生活するために

2月のとても寒い中、VYSA TOHOKU副会長のBUI HUU TRUONG (ブイフーチュン)さんは、インタビューのため、国際センターへ来てくれました。ブイさんは来仙してから、8年目になり現在東北大学で土木工学を勉強しています。

「東北地方の在日ベトナム学生青年協会(VYSA TOHOKU)」のメンバーは、現在、70人。この会の目的は、仙台などに住むベトナム人の生活サポート。その他にサッカー大会や花見、歓迎会などの様々なイベントを通して、ベトナム人同士が絆を深めることです。昨年3月11日の災害時、大使館からの連絡をスムーズにベトナム人留学生に伝えることが困難であったことから、現在は、ベトナム人同士のネットワークの強化を図っています。また、震災後は被災地を訪ね、フォーというベトナム料理の炊き出しもしていました。VYSAの優しい心は、国境を超えて、人間として互いに助け合うネットワークも作りました。「これから、もっと仙台の方々と触れ合いたい。地球フェスタのようなイベントに参加することで、ベトナムがどういう国か、みんなに知ってほしいです。」とブイさんは、力強く話してくれました。現在、メンバーはほとんどベトナム人ですが、日本の方でも、ベトナムに興味があれば、参加できるとのことです。

今後は日本に就職するための情報提供や、日本に来たばかりのベトナム人留学生に日本語を教える機会を設けたいとのことでした。今後の活動にもご期待ください!

* リポーターからひとこと *

サムさん【アメリカ】
(国際交流員(CIR))

まだ仙台に来たばかりなので、どういう団体が活躍しているか、全くわからずじまいました。留学生として名古屋に住んでいたころ、このような団体はなかったので、70人のメンバーはすごいと思いました。人数よりも、友達や他の外国人をサポートするという意味はもっとすごい。自分も「頑張らないとダメだ!」と強く感じました。もし災害が発生した場合には、私も同じように外国人に必要とされる情報を提供したいとも思いました。



左からVYSA TOHOKUのブイさんとリポーターのサムさん

Koryu in Sendai

せんだい留学生交流委員 活動リポート

7か国のチャーハンを作りました



先日行った、せんだい留学生交流委員自主企画「いろいろな国のチャーハンを味わいながら交流しよう」の報告をします。私は初めてリーダーとして参加したので、とても貴重な経験になりました。このイベントには中国、韓国、インドネシア、マレーシア、ペルー、ネパール、ベトナムの留学生が参加し、チャーハンという同じ料理を通して、外国人と日本人が交流します。

最初に、各国の調味料を使い、参加者に目隠しをして、おいでどこの国の調味料が当ててもらおうゲームをしました。結構難しかったけど、みんな気に入ってくれたようです。その後、各国の食文化の紹介をして、いよいよ調理開始です。参加者は積極的に作り方に興味を持ってくれて、嬉しかったです。7か国のチャーハンとインドネシアの SOTO というスープを作り、みんなで食べました。最後に、どの国のチャーハンが一番おいしいか投票するので

すが、7か国ともおいしくてすぐ迷いました。でも、せっかく自分で作ったチャーハンなので、インドネシアのナシゴレンに一票入れました。

投票結果が発表されるまで、ドキドキしましたが、“一番美味しかったチャーハンはインドネシア！”と発表された時、無意識に飛び出して、やったー！と言っていました。なんと自分のグループのインドネシアが今回のチャーハンチャンピオンになったのです。来年はどんな料理のイベントができるのか楽しみにしています。

リポーター紹介

皆さんこんにちは、インドネシアからきたアルノードです。私は今、仙台高等専門学校広瀬キャンパスで勉強

しています。仙台で暮らして3年目になります。仙台での3年間は私にとって一生忘れられません。少し寒いところが、住みやすいです。仙台に恋をして、“仙台が大好き”です。

私の出身は首都のジャカルタです。ジャカルタは東京みたいところです。すごく賑やかで、約100万人が住んでいます。ジャカルタではショッピングがお勧めですよ。世界中からの有名なブランドが安く買えます。その他、様々な地域からのおいしい料理も集まっています。



みなさんに聞きました！ 交流コーナーってどんなところ？

ちん ちよう
陳 超さん（中国）



はじめまして！中国から来ました陳 超と申します。2011年4月に来日した留学生です。

日本に来たばかりの頃、日本語を勉強したいと考え、交流コーナーを利用し始めました。今は、週に一回ぐらい、交流コーナーで見つけたボランティアの先生に日本語を教わっています。日本語学習で困ったことがあれば、何でも先生に聞くことができます。

さらに、会話練習の時、先生と日本社会についての話題について話すことで、日本社会への理解も深まるようになりました。

それから、交流コーナーは面白い人々と知り合える所です。ここで行われるイベントに参加したり、掲示板を使って友達を探したりすれば、いろいろな人に出会って、より充実した生活を送ることができるでしょう。

交流コーナーは私の大好きな所です。情報、イベント、人との出会いを見つけに、皆さんも気軽に利用してみたいかがでしょうか？

交流コーナーからのお知らせ

交流コーナーの休室について

蔵書点検のため、3月14日(水)と15日(木)は、交流コーナーを休室させていただきます。

また、3月12日(月)と13日(火)は交流コーナーを含む仙台国際センター休館日となります。どうぞご了承ください。

Give Awayのお知らせ

交流コーナーにて、保存期限の切れた洋雑誌と和雑誌、新聞を無料で差し上げます。

外国語の勉強やラッピング用の包装紙に使ったりと、活用方法は様々！ぜひ、交流コーナーにお立ち寄りください。

■日 時 3月26日(月)からの1週間
(ただし、雑誌や新聞がなくなった時点で終了)

■場 所 交流コーナー カウンター付近

◆質問やお問合せは◆

TEL 022-265-2471

9:00-20:00(休館日除く)

SENDAI INTERNATIONAL CENTER NEWS

仙台国際センターだより

3
2012

仙台国際センターだよりでは、館内のお知らせやイベント情報の他、多文化共生、国際交流・協力活動を行う市民団体の紹介などを行っています。

国際センターからの お知らせ

☆アンケート調査 報告☆

せんだい留学生交流委員自主企画

留学生が「日本人学生 100人に聞きました！」

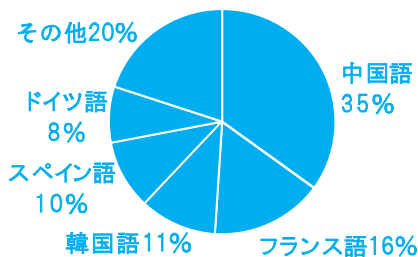
「学都・仙台」には、日本各地のみならず、世界各国からたくさんの学生が集まります。

普段は一緒に授業を受け、ともに学校生活を送る日本人学生と留学生ですが、実は留学生には普段なかなか面と向かっては聞けない、けれど、気になる日本人学生への質問がたくさんあります。今回は、留学生の視点で、同世代の日本人学生に聞いてみたい質問を集め、アンケート調査を行いました。

アンケートに答えてくれた100人の日本人学生

【男女比】	【出身地】	
◇男性 47人	◇仙台市	19%
◇女性 53人	◇宮城県(仙台市除く)	37%
	◇東北地方(宮城県除く)	24%
	◇関東地方	9%
	◇中部地方	7%
	◇その他	4%

第二外国語(英語以外)として学びたい言語は何ですか？



ダントツ人気は、今あらゆる面で注目度が高い中国語! フランス語、スペイン語は世界で使われている地域が多いため、習得したら便利!? 3位は、日本人も比較的学習しやすいといわれる韓国語。韓流ブームも人気に一役買っているのかも。

外国人の行動で驚いたことは？

1. リアクションが大きい

【コメント】嬉しい時も、悲しい時も気分を体中で表現!?「wow!」の連発は欧米人に限ったことではありません。

2. 周りを気にしない!

【コメント】集団意識、人目を気にする人が多い日本人から見ると、うらやましい!?

3. 自己主張が強い

【コメント】同じ大学生でも授業中、ミーティング中に発言する回数の差は歴然。外国ではそれが個人を評価する大事な要素。言わなきゃ伝わらないこともあるんです!

これだけは世界に負けない! 日本が一番だと思うものは？

1. 礼儀正しい、まじめ、勤勉

2. アニメ、マンガ

3. 精密機器

4. トイレの快適さ

★他にはこんな回答も。。。★

治安の良さ/接客/サービスの良さ/時間を守る/謙虚



他にもこんなことを聞いてみました。

- ▶ 行ってよかった国(行きたい国)?
- ▶ 外国人にオススメの仙台の場所は?
- ▶ 外国にあるのに、日本にはないもの…日本にあったらいいのに。
- ▶ 外国人の彼氏彼女はほしいですか? など

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.sira.or.jp>

今回のアンケートは市内の大学に通う、日頃から留学生と付き合いのある日本人学生に協力してもらいました。前回行った、「留学生100人に聞きました!」アンケートと併せてご覧ください☆

せんだい留学生交流委員とは…(財)仙台国際交流協会では、地域の国際交流や在住外国人支援事業に積極的に取り組む外国人留学生を「せんだい留学生交流委員」として委嘱しています。



授業などに活用できる開発教育ワークショップ体験会

■日時 3月17日(土)10:00-16:00

■場所 仙台国際センター 1F 研修室

■参加 無料 *事前申込が必要

■対象 開発教育・国際理解教育に興味のある方などなたでも
(教育関係者、市民センター職員、市民団体、学生など)

■定員 80名程度(先着順)

■内容

【午前】・アイスブレイキング(ファシリテーター:日本人学生&留学生)

・世界がもし100人の村だったら

(講師:西あい氏(特活)開発教育協会)

【午後】・「地球の食卓」または「バーンガ」

(ファシリテーター:日本人学生&留学生)

・ワールドカフェ

(講師:阿部眞理子氏(特活)国際ボランティアセンター山形)

■申込 名前、所属、連絡先(電話番号)、Eメールアドレス、参加希望プログラムを下記までお知らせください。

☆参加希望プログラム

(1)希望の参加を下記より、お選びください。

「1日参加」「午前のみ参加」「午後のみ参加」

(2)1日参加または午後のみ参加の方は、次より希望のワークショップをお選びください。「地球の食卓」または「バーンガ」

■主催/申込先/問合せ

(財)仙台国際交流協会(SIRA) 担当: 田口

TEL: 022-265-2480 / FAX: 022-265-2485

E-mail: taguchi@sira.or.jp

2011年度地域イノベーション・シンポジウム

「挑戦者たちが語る地域発イノベーション」

■日時 3月17日(土)13:30-17:30

■場所 仙台国際センター 2F 大会議室 萩

■参加 無料 *事前申込が必要 (空席がある場合は当日参加可)

今月の市民活動@交流コーナー



今月のピックアップ

◆ 交流コーナーを活動の場とする市民団体の一言PRコーナー ◆

みやぎ行政法務研究会

国際化の波は、私たちの宮城県にも押し寄せ、県内には相当数の外国人が住んでいます。しかし、言葉の壁や習慣の違いのため、入国管理局やその他の役所に対する必要な手続きができないケースがよく見られます。

当会は、このような在住外国人の入管手続きや、場合によっては「生活」に関する相談に応じるため、2004年4月1日に設立された任意団体です。



具体的な活動としては、毎月2回程度、仙台国際センターの研修室で無料相談会を開催し、各種の相談に応じています。

また、外国人を主な対象とするといっても、「日本人お断り」ではもちろんありません。国際結婚の手続きなどで困っている方は、ぜひご来場ください。

ただし、当会は、国際結婚を仲介する団体ではありません。勘違いされる方が時々おられますので、念のため申し添えます。



◆ ◆ ◆ 【みやぎ行政法務研究会】 ◆ ◆ ◆
TEL : 0223-23-3925 (鳥貴)

交流コーナーの研修室やワークショップ室で活動している市民団体のイベント情報です。興味のある方は、直接お問い合わせください。会場はいずれも交流コーナーです。

日	曜日	イベント
6 ・ 20 ・ 27	火	にほんごのもり (日本語教室) 外国人の方を対象に、日本語での会話練習や学習上の疑問に答えます。 ☎ 13:00-15:00 ¥ 無料 (予約不要) ① にほんごのもり ☎ 022-272-7278 (黒川)
7 ・ 21	水	行政書士による外国人のための無料相談会 在留手続きなどについての相談を受けることができます。今月のピックアップもご覧ください。 ☎ 15:00-18:00 ¥ 無料 ① みやぎ行政法務研究会 ☎ 0223-23-3925 (鳥貴)
8	木	「資源の呪い—核開発の歴史とウラン鉱山労働者の放射線被害」 講師は富永智津子氏 (宮城学院女子大学教授) です。 ☎ 10:00-12:15 ¥ 700円 ① アフリカセミナーの会 ☎ 022-362-7907 (鈴木)
18	日	TUMCA キッキングクラス 東北大学イスラム文化協会 (TUMCA) のキッキングクラスです。今回は、イギリス料理を作ります。 ☎ 10:00-14:00 ¥ 700円*事前申込が必要 ① TUMCA ☎ 080-3332-9776 (モスタファ)
24	土	韓国料理教室 全慶禧さんの韓国料理教室です。今回は、のりまきと鳥から揚げを作ります。 ☎ 11:00-13:00 ¥ 500円*事前申込が必要 ① 韓国チーム ☎ 080-5009-4181 (チョン)
25	日	TUMCA アラビア語講座 アラビア語の世界へようこそ。イスラム教の文化や歴史に触れながら、アラビア語を学んでみませんか? 上級クラスもあります。 ☎ 通常クラス10:00-12:00 上級クラス12:30-14:30 ¥ 各クラス250円*事前申込が必要 ① TUMCA ☎ 080-3148-8656 (アッタイフ)

☎ 時間 ¥ 参加費 ① 主催 ☎ 電話

■対象 どなたでも

■主催

東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター
財団法人東北活性化研究センター

■申込/問合せ

東北大学大学院経済学研究科 地域イノベーション研究センター
TEL : 022-217-6265 / FAX : 022-217-6266

E-mail : sympo2011@econ.tohoku.ac.jp

第21回公募日本習字展

「東日本大震災復興応援特別展」仙台展

文部科学大臣賞を始めとする特別賞や宮城県・山形県の入賞作品を展示します。また、全国から集まった「励ましのことば」なども復興応援コーナーで展示します。

■日時 3月18日(日)10:00-16:00

■場所 仙台国際センター 2F 展示レセプションホール「桜1」

■参加 無料

■対象 どなたでも

■主催/申込/問合せ 財団法人日本習字教育財団

TEL : 092-806-9300 / FAX : 092-806-5600

トルコ「メヴラーナ旋回舞踊」日本公演

トルコの伝統音楽に乗せて旋回を繰り返す幻想的な民族舞踊です。ユネスコの無形文化遺産にも指定されており、トルコ文化観光省所属のコンヤ市の楽団による、大規模な公演です。

■日時 3月27日(火)18:30-20:00(開場 18:00)

■場所 仙台国際センター 2F 大ホール

■参加 無料 *事前申込不要、全席自由

※当日、満席になり次第、入場締め切り。

状況により、整理券を配布する場合があります。

■対象 どなたでも ※未就学児童の入場はご遠慮ください

■主催/問合せ ユヌス・エムレ トルコ文化センター東京

TEL : 03-5790-9927 / E-mail : tokyo@yunusemrevakfi.com.tr

【仙台国際センターご利用について】財団法人仙台国際交流協会 施設係
TEL:022-265-2450 http://www.sira.or.jp/icenter

★財団法人仙台国際交流協会は、仙台市指定管理者として仙台国際センターの管理・運営を行っています。